

北信建設事務所 道路事業による整備効果

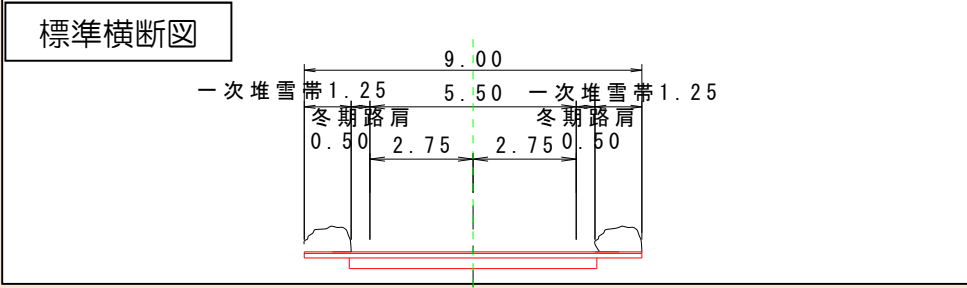
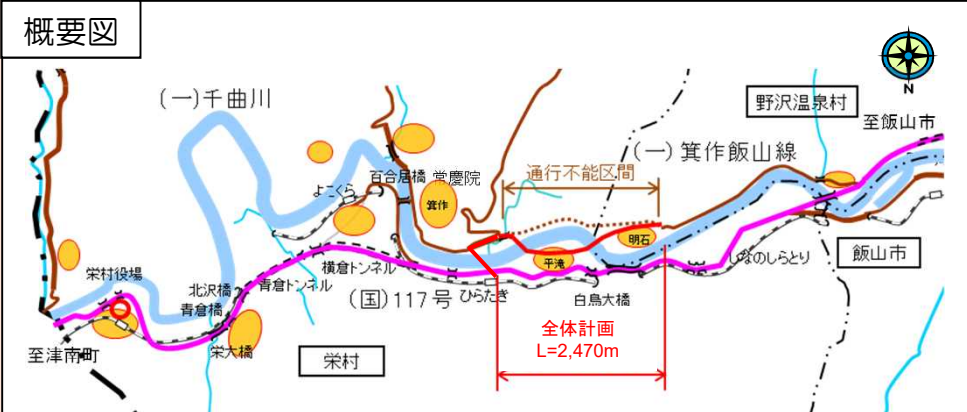
(一) 箕作飯山線 栄村～野沢温泉村 箕作～明石 (社会資本整備総合交付金(復興)事業ほか)

- (一) 箕作飯山線は、栄村から野沢温泉村を経て飯山市を結ぶ、重要な生活道路である。
- 栄村箕作地籍と野沢温泉村明石地籍間に交通不能区間があり、長野県北部地震の際には緊急輸送路の被災により孤立集落が発生した。
- 平成24年度より復興事業として道路整備を行い交通不能区間を解消することで、緊急輸送路の代替機能確保など安全な交通を確保する。



事業概要	
事業延長	L=2,470m
幅員	W=5.5(9.0)m
事業期間	平成24年度～令和2年度
令和2年11月 完成供用	

整備効果
交通不能区間の解消により、以下の効果が期待される。
・ 第一次緊急輸送路である国道117号の代替機能効果
・ 災害時の集落孤立化の解消
・ 沿道利用による地域資源を生かした産業の活性化



北信建設事務所 道路事業による波及効果

(一) 箕作飯山線 栄村～野沢温泉村 箕作～明石 (社会資本整備総合交付金(復興)事業)

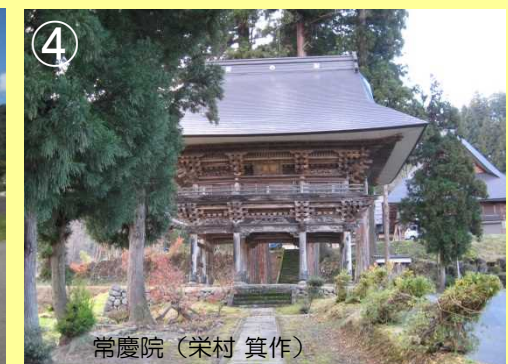
【生活環境の向上】

- ①医療・福祉施設へのアクセス向上
- ・箕作集落から特別養護老人ホームへのアクセス向上
 - ・明石集落から近隣医療施設へのアクセス向上
- [明石集落～栄診療所：11km→6km 約10分短縮]
- ②集落孤立化を解消する道路整備
- ・北部地震では百合居橋被災により箕作ほか5集落の172世帯が一時的に孤立したが、当該道路整備により災害時の孤立が解消される。



【産業・観光・地域振興】

- ③農業施設の立地
- ・県道沿線に栄村ライスセンターの立地
- ④観光施設へのアクセス向上
- ・新設道路を利用した観光コースの設定 (野沢温泉～常慶院～北野天満宮)



【その他】

当該事業は、栄村震災復興計画に位置付けられており、当箇所の道路整備により集落の孤立を防ぎ、災害に強い道路ネットワークの構築が期待される。